

11月号

2019 No.178

広報能美

広報 の み

Nomi City News Letter



祝

金メダル

おめでとう!!

鈴木雄介選手

世界陸上2019
男子50キロ競歩

写真：フォート・キシモト

主な
内容

特集

「住み慣れた家で自分らしく」を支える
訪問介護・看護
という仕事

- ・能美市に機能別消防団が発足！
- ・ピティナ・ピアノコンペティション
宮本さんと東出さんが金賞受賞

鈴木雄介選手金メダル

獲得

世界陸上競技選手権大会（9月27日～10月7日）はカタール・ドohaで9月28日、2日目の競技が行われ、男子50キロ競歩で松が岡出身の鈴木雄介選手（富士通）が金メダルに輝きました。

酷暑を考慮され、レースは現地時間の午後11時30分にスタートしました。鈴木選手は持ち前のスピードを生かしスタート直後からトップに飛び出します。気温30度、湿度70%超という高温多湿の過酷な環境でしたが、いつものように美しい歩型でレースを進め、序盤から2位以下を引き離し独歩状態に。厳しい環境の影響で次々と途中棄権する選手が出るレース展開となりましたが、鈴木選手は終盤、給水であえて立ち止まっただけで補給や緩やかなペースで歩くなど冷静にコンディションを整えま

まとい「自分を信じてくれたすべての人達のおかげで、ここにいます。感謝したい」と目頭を熱くしていました。また、帰国後には、これからの感動や勇気を与えられるレースをしていきたいと語りました。自身の夢、日本競歩界の夢のために鈴木選手は力強く歩み続けます。今後も、市民一丸となって応援していきましょう。



写真：フォート・キシモト

す。最後は粘り強く前に進み、ガッツポーズでフィニッシュしました。記録は4時間4分20秒で、日本人選手が世界選手権の競歩種目で金メダルを獲得するという史上初の快挙を成し遂げました。

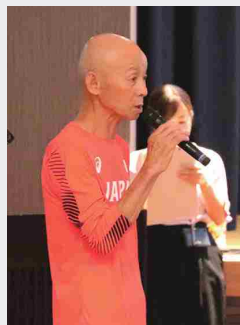
このメダルまでの道のりは決して平坦なものではありませんでした。2015年3月15日、第39回全日本競歩能美大会20キロ競歩で1時間16分36秒の世界新記録を樹立。一躍有名になりました。しかしその後、恥骨を痛め、同年8月の世界選手権では、痛みを耐えながら出場も途中棄権。そこからは鼠経部^{そけいぶ}周辺に痛みを伴うグロイン^{グロイン}ペイン症候群との闘いが続き、2年9か月もの間、実戦から遠ざかることを余儀なくされました。それでもリハビリを続け、これまで

20キロを主戦場としてきていた鈴木選手は今年4月の日本選手権で初めて50キロに本格的に挑戦しました。結果は従来の日本記録を40秒上回る3時間39分7秒で優勝。50キロでは初の世界選手権代表の座を勝ち取り、今大会に臨んでいました。

レース後、鈴木選手は喜びをかみしめるように日の丸の旗を身に

歓喜！地元の応援団も沸いた！

辰口福祉会館ではパブリックビューイングが開催され、松が岡の町民や恩師の内田隆幸コーチ（福岡町）をはじめ、陸上部員の学生、陸上競技協会関係者など約200人が集結し、声援を送りました。鈴木選手がスクリーンに映るたびに館内は歓声で沸き、ゴールの瞬間はくす玉が割られ、割れんばかりの大歓声が起こりました。



▲エールを送る内田コーチ



▲スティックバルーンを鳴らして会場を盛り上げる応援団

能美市も金メダルを祝福

鈴木選手の世界選手権での活躍を祝い、10月2日、市役所本庁舎に懸垂幕を設置しました。

井出市長は「国民そして市民の皆さんに勇気と感動を与えてくれた鈴木選手への感謝とお祝いの意味を込めて懸垂幕を掲げました。鈴木選手は世界選手権の激励会で“市民の応援が自分の背中を押す”と話していましたので、次のステージに向けて市民一丸となって引き続き応援をしていきたい」と話しました。ジュニア時代に指導した能美市陸上競技協会の山本徹会長（徳久町）は「本当に嬉しい限りです。彼の活躍は能美市の子どもたちにも影響を与えています。今後も、今回以上のことを成し遂げてくれると信じています」と期待を込めました。



▲競歩練習用コース「ブルーミングロード」の起点と終点にも横断幕を設置しました。

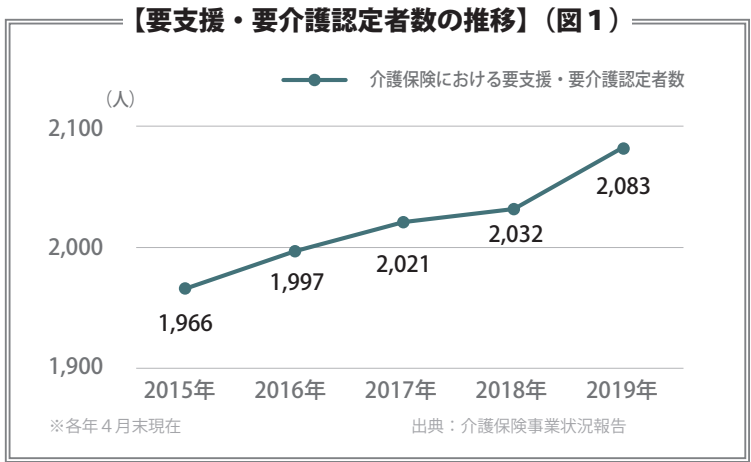
◀鈴木選手の活躍を祝う井出市長と松が岡町会長の南盛二さん、能美市陸上競技協会の方々

の み

Nomi City News Letter

CONTENTS / 目次

- 2 鈴木雄介選手が世界陸上金メダル獲得！
- 4 特集 訪問介護・看護という仕事
- 11 市民と市政の歩み
 - ・能美市に機能別消防団 発足！
 - ・石川県農林水産業功労者知事表彰
 - ・ピティナ・ピアノコンペティション 宮本さんと東出さんが金賞受賞 など
- 14 市役所からのお知らせ
 - ・「マイナンバーカード」を作りましょう！
 - ・義援金について
 - ・初めて出産する妊婦さんに訪問を実施しています
 - ・危険ブロック塀除却補助制度があります
 - ・11月は児童虐待防止推進月間です
 - ・共に暮らしやすい共生社会の実現のために
 - ・不動産期間入札公売
 - ・免許返納者用のみバスフリーパス券
 - ・おでかけバスポート
 - ・プレミアム付商品券引換券の申請受付
 - ・社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が発行されます など
- 22 情報ひろば
- 25 主要行事・イベント実施予定
- 26 国造ゆず祭り、市民公開講座、ロシア風新年会
- 27 いしかわ動物園に行こう！みんなの図書館
- 28 甲冑スタンプラリー開催中！今月の手話
- 29 のみまるごとミュージアム
- 30 まちのできごと
- 32 わたしとこの町
- 34 子育てに関する情報
- 35 相談・国際交流・ご寄附
- 36 イベント情報



要支援とは…身体上または精神上の軽度の障がいがあるため、家事や身支度などの日常生活に支援を必要とする状態。
要介護とは…身体上または精神上の障がいがあるため、日常生活の基本的動作の一部または全部について介護を必要とする状態。

【介護保険事業における利用状況】 【障害福祉サービスにおける利用状況】

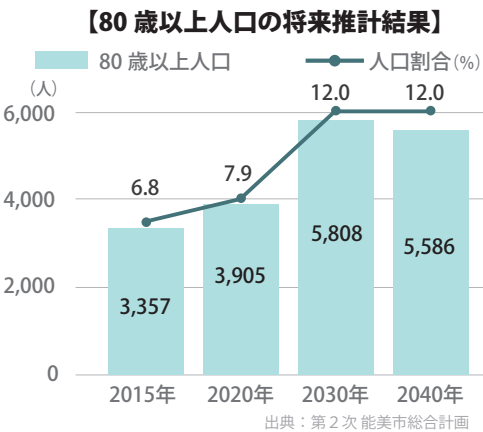
	訪問介護の利用件数（年）
2016年度	2,457件
2017年度	2,441件
2018年度	2,616件

出典：介護保険事業状況報告

	居宅介護の利用人数（月）
2016年度	25人
2017年度	30人
2018年度	30人

※各年度10月提供分

居宅介護とは…自宅で入浴、排せつ、食事の介護等を行う障害福祉サービス



能美市でも高まる介護・医療の需要
10月1日現在、能美市の人口は5万206人。障害者手帳所持者は2342人います。介護保険事業における訪問看護の利用件数は2016年度1659件、2017年度1816件、2018年度1803件と変動はありますが増加傾向にあり、要支援・要介護認定者数（図1）も増加傾向にあります。このように病気や障がいなどにより援助の手が必要な方は身近にいます。2040年には80歳以上の方が現在の約1.7倍になることが予測されており、介護・医療の需要はますます増えていくと考えられます。

自宅を利用する福祉サービス・医療的ケアがあります
皆さんは訪問介護・訪問看護というサービスをご存知でしょうか。訪問介護はホームヘルプサービスといい、訪問介護事業所のホームヘルパーが自宅に訪問し、食事や入浴のお世話をする身体介護、掃除や洗濯などの生活援助を行うサービスのことで。そして訪問看護はホームナースングともいい、看護師（ホームナース）などが自宅に伺い、一人ひとりの病気や障がいに応じた看護サービスを行うことです。それぞれケアマネジャー（※）が立てたケアプランや相談支援専門員が作成したサービス等利用計画、医師の指示書などを基に、利用する方と契約の上、お宅に伺います。能美市では介護や医療、福祉、保健に関連する機関・団体などが一体となった体制「地域包括ケアシステム」を構築しており、介護や医療が必要な人が切れ目のないサービスを受けられるようにさまざまな取り組みを進めています。その一端を担うサービスが訪問介護・看護で、要介護認定を受けた方は介護保険制度を使った訪問介護・看護を利用しています。

特集 「住み慣れた家で自分らしく」を支える

訪問介護・看護 という仕事

—— 来るのを待っとるんやわ。
—— 昨日はお風呂に入れてよかった。まだまだ家でも大丈夫やわ。
—— ありがとう。ご苦労さま。あんたが来てくれるさけいろいろできるんや。
—— 話を聞いてくれるだけでいい。顔を出してもらえただけでいいんやわ。

これらは訪問介護や訪問看護を利用された市民の声です。住み慣れた家で、地域で、生活していきたい。そんな思いの実現を支えるために働いている人たちがいます。

全ての人に知ってもらいたい介護・看護の現在いま

もしもあなたや大切な人に
介護・看護が必要になったら

「両親が高齢になってきた」「親戚のひとりで住んでいるおじいちゃんは大丈夫かな」「元氣な高齢者が大勢いるとはいえ、介護・看護を身近に感じる方は多いと思います。「自分は運動もしているし、これまで病気をしたことがないから大丈夫」「若いから介護・看護は自分とは無縁」と思っている方もいるかもしれません。もちろん「要介護」の状態になることを予防するのはとても大切ですが、介護・看護はいつ必要になるのか誰にもわかりません。どなたも決して他人事ではないのです。

例えば、あなたが治療やリハビリをしても半身にマヒなどの後遺症が残ってしまう事故や病気で入院したとします。あなたは後遺症があっても退院後は住み慣れた家に帰って自分らしい生活をしたいという思いでリハビリを重ねます。退院前には、病院のソーシャルワーカーやケアマネジャー、相談支援専門員などの関係者と相談しながら、介護保険申請

や障害者手帳の取得、自宅を生活しやすいように改修したり、ベッドや車いすなど必要な用具を揃えたり、どのようなケアをして、どのような生活になるのか考えて準備をします。そしてようやく退院を迎え、帰宅しますが、自分で何でもしたいという気持ちとは裏腹に、後遺症のためトイレに不安を抱えたり、服薬の種類が多く間違えてしまう可能性が高まったり、さらにベッドに横になれずに転んだらどうしよう、病気が再発したらどうしようとか々と不安な気持ちで襲ってきます。また、家族に介護してもらおうと思っていたところ、仕事で介護が必要な時間に誰もいない状況も――。

やっとの思いで帰宅したにもかかわらず「そんなになつたら大変やさけ、どこか施設に入るときまっし」と言われたら、皆さんはすぐに「しよがない。わかったわいや」と言えるでしょうか。家族に気を使ってそう答えてしまい、後でやっぱり住み慣れた家がいい……と後悔することはありませんか。そんな不安を解消し、幸せな暮らしを実現することを

目指しホームヘルパー・ホームナースはお手伝いしています。



訪問介護・看護に携わる 市内事業所の声

広報紙の掲載に合わせて、市内事業所のホームヘルパー・ホームナースの皆さんへアンケートを実施しました。

○いろいろな方々へ訪問すること

き、家事や育児との両立が期待できる、といった声もあります。皆さんやりがいや使命感を持って勤めています。

付きまとう人員不足の問題

このままでは危機的な状況に

訪問介護・看護では皆さんからさまざまな要望や相談をお聞きしています。「体調によりサービス時間を延ばしてほしい。回数を増やせないか。利用料が高い」といったシステムに関する要望や「働きたい。外に出たい。勉強がしたい。給料が安い。代わりに買い物に行ってもらえないか」というような現状の制度でホームヘルパー・ナースでは応えるのが難しい相談もあるといいます。

昨年実施した市内事業所へのアンケートでは、人員不足で契約を断らざるを得なかったことがわかり、需要に応えきれない現状が明確になりました。

能美市地域自立支援協議会（※）内に属する居宅介護支援事業所はここ2年で2減・2増と数は変わりませんが、ホームヘルパーが平成30年から1年で8人減となり、人員不足が深刻化しています。それでも病院・ケアマネジャーや相談支援専門員から「この時間にサ

で、ドラマよりドラマチックな場面にあったり、人生や命・生死について考えることになったりして、自分のためにもなっていると感じます。

○病棟勤務の中で、家で生活したいと望む人が多く、在宅生活ができる看護がしたいと思った。

○小さい頃より祖母が大好きでいつも一緒にいたことにより、高齢者が好きになった。能美市主催の高校生ボランティアにも参加したことで、高齢者の介護に更に興味を持てるようになった。

○人が好き。

○利用者一人ひとりとじっくり向き合うことができる。

○高齢者の在宅生活を支えたい。これらはホームヘルパー・ホームナースの皆さんに聞いた仕事の魅力や始めたきっかけの一部です。

経歴・勤続年数はさまざまで、例えば病院や介護事業所で長く勤めていて、訪問業務へ異動となった人、一般の企業に勤めていて家族の介護・自宅療養がきっかけで介護業界へ転身された人もいます。訪問業務は隙間時間で従事することがで

ービスに入れませんか」と、問い合わせは次々にやってきます。高齢独居、入院期間の減少、障がいのある方の援護者不在や親亡き後など、難しい問題が増えてきているとはいえ、事業所では安心・安全で満足できるサービスの提供のために利用者の受け入れを制限せざるを得ないのが実状です。

訪問介護・看護に携わる方からは人員不足のため

「ヘルパーの負担が増え、十分な介護ができない」

「質の低下、安全性の低下が心配」

「利用者が満足するサービスを受けられなくなるのではないか」

「自宅で生活したい人ができずに家族の介護負担が増えてしまう」

「必要な人に必要な介護・看護ができずに再度入院する人が増える」

「定年を迎える人も出てきて職員が減っている」

といったサービスを十分に提供できなくなることを問題視する声が上がっています。決して利用者や利用を検討している方を困らせたいわけではありません。人員不足の中、訪問介護・看護に携わる方は、地域の方々や関係機関と連携するなど、さまざまな工夫をしながら現状を維持しています。

※相談支援体制をはじめとする地域の障害福祉に関するシステム作りを進めることを目的とした協議会。協議会内の事業所連絡会訪問系には訪問看護6事業所・居宅介護5事業所（うち訪問介護事業所を兼ねるが4事業所）が参加しています。

こんにちは能美市立病院訪問看護ステーションです。



皆さんは訪問看護ってどんなことをするかご存じですか？

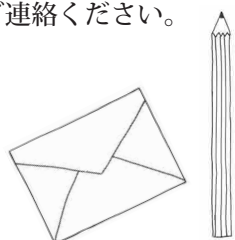
訪問看護は病気や障がいを持った人が住み慣れた地域やご家庭でその人らしく療養生活を送れるように、看護師がご自宅へ訪問し医療や看護ケアを提供する制度です。

当院の訪問看護は専属の看護師 5 人が能美市および能美市周辺の利用者さんのお宅へ伺い、健康状態のチェックや医療処置、日常生活の看護、リハビリ、療養生活の相談、終末期の看取りなどを行っています。地域のクリニックとの連携はもちろん、病院の訪問看護ステーションということで、緊急の入院や時間外の対応を外来と協力してスムーズに対応できることが特色としてあげられます。

ここ数年は利用者さんが増加しており、特に呼吸器を利用する方や尿の管を入れた方、自宅での看取りをする方など医療度の高い方が増えています。「看護師さんが来てくれて安心や、おかげで家におれる」と言ってくれる声に私たちも誇りとやりがいを感じています。今後も利用者さんが望まれる生活を看護サービスの提供によりお手伝いさせていただきます。

病状の悪化を防ぎたい方や自宅での最期を迎える場合など幅広く対応させていただきますので、現在お悩みの方、詳しくお聞きになりたい方はお気軽に訪問看護ステーションにご相談ください。訪問看護ステーションは市立病院と渡り廊下で繋がった建物の 1 階にあります。お電話での相談もお受けしますので下記の番号へご連絡ください。

能美市立病院訪問看護ステーション
TFL 0761-68-0393
平日（月～金） 8 時 30 分～ 17 時 15 分



自宅での看護・介護の意義

市内事業所のホームヘルパー・ホームナースの皆さんに自宅で介護や看護することの意義を聞きました。「住み慣れた自宅での生活を支えることができる。地域との交流ができる。その人らしい生活を見守りながら支援ができる」「今まで生活してきた地域だから顔馴染の方がいたり、いきつけの店があり安心できる」「利用者の立場に立ち、希望に添った支援が可能」「実際の生活状況を見て看護ができる」「介護の知識が全くない家族に対して介護の情報や技術を直接伝える事ができる」「病院では言えない事を、ゆっくり聞く事ができる」

現場で働くホームヘルパー・ホームナースさんたちは、自宅での生活を支える必要性を実感し、利用者の状況に応じたサービスを提供することにより、多くの満足したお話を聞くことができます。

訪問介護 あるご家庭の記録

「こんにちは。よろしくお願いします」玄関で明るく元気な声が響く。「今日は温くなりましたね。ご飯はたべていますか」ヘルパーさんはやさしく語りかけます。

本日取材にお伺いしたお宅の方は、週 2 回訪問介護を利用しています。ヘルパーさんが来てどうですかと尋ねると「とにかく助かっていますよ」と笑みをこぼします。

訪問して初めにすることは、体調や困っていることがないかの確認です。利用する方のその日の体調や様子に合わせて作業の内容を決めます。「体調を見ながら、利用者が自分で出来ることはなるべく自分でしていただき、どうしても難しいことを中心に私たちが作業していくんです」とヘルパーさんは言います。

訪問時間は 1 時間以内と限られているため床掃除や食器洗い、浴室・トイレの清掃など手際よく進めていきます。「居間に掃除機をかけますね」「次はゴミをまとめますね」作業の前には必ず声をかけます。冷蔵庫の中を一緒に確認する場面では「まだたくさんありますね。あ！この冷凍食品おいしそう」など会話が弾みます。

ひと通り作業を終えると、日常会話を織り交ぜながら記録簿をとり、次の訪問日時を約束します。最後は「今日はたくさん動きましたので、しっかり水分補給してくださいね」と気遣い、笑顔で家を後にしました。



たまった食器を手早く洗います。



冷蔵庫の中のものを 1 点ずつ確認していきます。

訪問介護・看護で働くということ



能美市消防団の充実強化を図り、近年多発している災害に対応するため、10月1日から「能美市機能別消防団」を発足しました。

機能別消防団の団員は、従来の消防団員（基本団員）とは異なり、火災と大規模災害等の緊急時のみに出動を限定した消防団員となります。

10月5日、能美市防災センターで発足式が行われ、浅田団長から入団した18名に辞令

能美市に機能別消防団 発足！



が手渡されました。

式典後は防災センター駐車場で、粟生獅子舞保存会の皆さんによる獅子舞の披露や、市消防団、市消防本部によるカラー放水での一斉放水が行われ、機能別消防団の発足を祝福しました。

消防団員（基本団員・機能別団員）を募集しています

消防団員は普段は仕事を持ちながらも「自らの地域は自らが守る」という精神に基づき、災害発生時や訓練時には自宅もしくは職場等から出動して活動します。あなたも消防団員として、まちの防災の担い手になりませんか。

・基本団員

18歳以上で市内にお住まいか、お勤めの方であればどなたでも入団できます。

・機能別団員

基本団員の入団条件に加え、下記のいずれかに該当する方となります。

- (1) 基本団員を退職した者で実務経験が3年以上ある方
- (2) 自衛消防団員の实務経験が3年以上ある方
- (3) その他特に団長及び副団長が認める方

詳しくは消防本部までお問い合わせください。

問い合わせ 消防本部庶務課 (☎ 58-4119)



オリジナルナンバープレートの投票を実施しています

投票期間 ～11月10日(日)

投票方法 ①投票用紙による投票

投票箱の設置場所：市役所本庁舎税務課、市民窓口課、寺井・根上窓口センター

※土・日曜日、祝日の閉庁日を除きます。

②市ホームページでのインターネット投票

③イベントなどでのシール投票

投票できる方 どなたでもご投票いただけます。

詳細については、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 税務課 (☎ 58-2206、FAX 58-2292)

もしもホームヘルパー
ホームナースが増えたら

もし、ホームヘルパー・ホームナースが増えたならば、必要としている方に必要なときに訪問のサービスを提供することができ、新規の方も断らずに受け入れることができます。また時間の融通が利くようになりますので、退院直後の短期介入や、日中だけでなく夜間の訪問を組むなど多様な家族の在り方に対応できるようになります。さらに、余裕が生まれることで、サービスの向上や安全の確保が可能になり、する側もされる側お互いに満足のいく介護・看護を提供することにもつながります。

能美市で暮らす方の「住み慣れた自宅で自分らしく暮らしたい」という願いを叶えるためにはホームヘルパー・ホームナースが必要です。高齢者も障がいのある人もない人も、誰もが暮らしやすさを実感できるまちへ、一歩踏み出してみませんか。

もっと多くの方々に 訪問の仕事を知ってほしい！

障がい者の理解啓発イベント「ぼくらの街フェス」にブースを設け訪問の仕事の魅力を紹介します！

日時 12月7日(土) 11時～

場所 根上総合文化会館

市内各事業所の多くはスタッフの募集をしています。訪問の仕事に興味のある方、以前やっていて、またやってみようかなという方。ゆっくりお話しませんか？現役ホームヘルパー、ホームナースがお待ちしております。

興味を持った方は お近くの福祉事業所やハローワークへ

ホームヘルプ・ホームナーシングの仕事に興味を持った方は、お近くの福祉事業所やハローワークにお問い合わせください。ご自宅での介護や看護、家事のお手伝い、外出の同行など、希望に応じた仕事があります。ご経験者の復職のお手伝いもしています。

●ハローワーク小松 (☎ 0761-24-8609)

●事業所については市ホームページからも一覧をご確認いただけます。



暮らしやすさを実感できるまち、
能美市へ

石川県農林水産業功労者知事表彰

櫻井隆雄さん（新保町）と畑中茂伸さん（仏大寺町）が10月5日、「令和元年度石川県農林水産業功労者知事表彰」を受賞しました。

同賞は、農林水産業の振興・発展に永年尽力している個人および団体の功績と努力を顕彰するものです。

櫻井さんは、長きにわたり市内農業の事業推進および農業用施設等の維持管理に尽力されており、畑中さんは里山の環境保全や環境教育活動に尽力されています。

農業部門受賞



櫻井隆雄さん

林業部門受賞



畑中茂伸さん

のみ商業協同組合が手話講座開催

9月18日、辰口福祉会館でのみ商業協同組合主催の手話講座が開かれ、組合加盟店の方々が基本の手話を学びました。

講座は手話講師の加藤さん、新田さんを招いて行われ、参加者は金額に関する手話や「ありがとう」「いらっしゃいませ」など商いに関係する手話も含めて学びました。



ピティナ・ピアノコンペティション 宮本さんと東出さんが金賞受賞

市内の小学校に通う宮本信毅さん（福岡小学校6年）と東出瑛皇さん（湯野小学校4年）が文部科学省が後援する全国のピアノコンクール「第43回ピティナ・ピアノコンペティション」で金賞を受賞しました。2人が金賞を受賞したのは、小学6年生以下が出場できる連弾初級C級部門です。この部門の予選には全国から652組が参加、地区本選を経て決勝には28組が進出。2人はその中で最優秀である金賞に輝きました。

宮本さんと東出さんは10月16日、市役所を訪れ井出市長に受賞を

報告しました。



左から東出さん、拍手でお祝いする井出市長、宮本さん

東出さんは4歳からピアノを習い始め、同じピアノ教室に通っています。昨年の同コンクールでは、僅差で決勝進出を逃しており、今年こそはという思いで練習を重ねていました。週2回のレッスンに加え、普段から自宅で1時間以上は練習しており、コンクールが近づくにつれ、練習量も増加。お互いの家を行き来し、注意する部分や音の出し方を2人で確認しながら連弾の練習を毎日4時間ほどしていたといいます。

2人は「3月に入賞者のコンサートがあるので、それに向けて練習をしっかりと頑張っていきたい」と次の目標を新たにしていました。

ご当地ポスト作品「風景印九谷焼オブジェ」 市内全10郵便局に設置

9月30日能美市が市内9郵便局（※1）のポストに、ご当地ポスト作品「風景印九谷焼オブジェ」を設置し、同日付で日本郵便株式会社に寄贈しました。

作品に使用されている九谷焼丸皿は、各局の地域の見どころや名所が描かれた風景入日付印（※2）を基に市内の九谷焼作家に絵付けしていただきました。丸皿はいずれも直径29センチで、個性溢れる仕上がりになっています。作品の土台は、能美市産の杉を加工した集成材で作られており、炭素繊維複合材で支えています。市ならではの匠の「ワザ」と「ものづくりのまじ」を発信する作品として、郷土愛の醸成に役立つことを期待しています。

各郵便局に飾られた作品と作者は次のとおりです。（敬称略）



粟生郵便局
相川 志保



佐野郵便局
澤田 郁美



根上郵便局
中村 陶志人



辰口郵便局
河内 範子



寺井郵便局
山岸 青矢



和気簡易郵便局
九谷虚空蔵
（奥野 恵子）



根上大浜郵便局
糠川 孝之



辰口緑が丘郵便局
南 絢子



根上道林郵便局
佐藤 剛志



宮竹郵便局
山近 泰

令和元年度 防火・防災ポスターコンクール表彰式

能美市消防本部では毎年防火防災啓発事業の一環として市内小学生を対象として防火・防災ポスターコンクールを実施しています。

今年度は市内8小学校から625点もの応募をいただきそのなかでも優秀な作品16点を選定し、9月25日に能美市防災センターで表彰式を実施しました。

消防長賞を受賞した寺井小学校5年生の吉田暖生さんの作品は防火ポスターとして市内公共施設

やスーパーなどに掲示します。また上記の受賞者に加え入選34名を合わせた50名の作品は防災センター3階で展示をしています。



消防長賞の作品

左から能美市消防団長賞…泉 夏日凜さん（湯野小5年）、消防長賞…吉田暖生さん（寺井小5年）、能美市女性防火クラブ連絡協議会長賞…北村梨々瀬さん（寺井小5年）

※1：今年6月の局舎竣工に合わせて設置した寺井郵便局を含めると全10郵便局となります。
※2：風景入日付印とは、各地の名所・史跡等にちなんで作成され、郵便局で消印等に使用されています。

「令和元年台風第 19 号災害義援金」について

問 / 福祉課 (☎ 58-2230、FAX 58-2294)

令和元年台風第 19 号災害で被災された方々を支援するため、日本赤十字社能美市地区では福祉課、寺井・根上窓口センターで義援金を募っています。皆さまからのあたたかい善意をよろしくお願いします。

また、日本赤十字社では次の郵便振替口座が開設されています。

【ゆうちょ銀行・郵便局】

▶ 口座記号番号 00190-8-515005

▶ 口座加入者名 日赤令和元年台風第 19 号災害義援金

▶ 受付期限 令和 2 年 3 月 31 日 (火) まで

※受領証の発行を希望する場合は、通信欄に「受領証希望」と記載願います。

※ゆうちょ銀行、郵便局窓口での取り扱いの場合、振込手数料は免除されます。

「令和元年台風第 15 号千葉県災害義援金」について

問 / 福祉課 (☎ 58-2230、FAX 58-2294)

令和元年台風第 15 号千葉県災害で被災された方々を支援するため、日本赤十字社能美市地区では福祉課、寺井・根上窓口センターで義援金を募っています。皆さまからのあたたかい善意をよろしくお願いします。

また、日本赤十字社では次の郵便振替口座が開設されています。

【ゆうちょ銀行・郵便局】

▶ 口座記号番号 00100-8-451648

▶ 口座加入者名 日赤令和元年台風第 15 号千葉県災害義援金

▶ 受付期限 令和元年 12 月 30 日 (月) まで

※受領証の発行を希望する場合は、通信欄に「受領証希望」と記載願います。

※ゆうちょ銀行、郵便局窓口での取り扱いの場合、振込手数料は免除されます。

危険ブロック塀除却補助制度があります

問 / 建築住宅課 (☎ 58-2251、FAX 58-2298)

道路に面するブロック塀などの倒壊による事故を未然に防ぎ、通行人の安全確保や災害時の緊急車輛の通行を確保するため、ブロック塀などの除却に関する費用の一部を補助します。

▶ 補助の対象となる塀

・道路に面して設置されたブロック塀・石塀等で建築基準法の規定に適合しないもの。

・道路に面して設置されたブロック塀・石塀等で傾き、ひび割れなどの劣化が著しいもの。

・建築基準法第 42 条第 2 項道路のみなし境界内にある塀または擁壁などの工作物。

▶ 補助金額

除却する塀の面積 1 m²当たり 4,000 円、上限 10 万円

▶ 注意事項

・市税等の滞納が無い方に限ります。

・除却後、設置する塀などは建築基準法の規定に適合する必要があります。

補助制度について、詳しくは建築住宅課へご相談ください。

初めて出産する妊婦さんに訪問を実施しています

問 / 健康推進課 (☎ 58-2235、FAX 58-6897)

能美市では 7 月から、もうすぐ出産を迎えるママを対象に助産師が電話連絡後、ご自宅に訪問し、妊娠中の経過や出産・産後に向けた準備・サービスについて説明しています。その他にも、妊娠後期特有のからだの変化に関する悩みや、不安についての相談にも応じています。

妊娠 32 ～ 34 週頃に、随時お知らせを送付しています。

第 2 子以降の出産予定の妊婦さんでもご希望の方は、健康推進課までご連絡ください。



訪問の様子

～コンビニ交付サービスが利用できる～ 「マイナンバーカード」を作しましょう (初回無料)

問 / 市民窓口課 (☎ 58-2213、FAX 58-2293)

● マイナンバーカードの申請

マイナンバーカードの申請は通知カード下部の申請書または市民窓口課、寺井・根上窓口センターでお渡しできる申請書を地方公共団体情報システム機構へ郵送してください。申請後、カード受け取りのご案内が届きましたら、必ずご本人が来庁ください。ご案内は約 1 か月後になります。

● マイナンバーカード受け取りの休日窓口を月 2 回開設しています

日時 11 月 10 日 (日)、24 日 (日) 9 時～ 16 時

場所 市役所本庁舎 市民窓口課

※交付場所が寺井・根上窓口センターになっている方で休日窓口 (市民窓口課) での受け取りを希望される方は、能美市役所管内でマイナンバーカードの移動が必要な都合上、4 日前までに市民窓口課へご連絡ください。

● マイナンバーカード受け取りの予約サイトをご利用ください (11 月 1 日開設)

受け取り窓口では予約された方を優先的にご案内します

・パソコンやスマートフォンなどから受け取り日時を予約できます。

・マイナンバーカード受け取りのご案内が届いた方から予約してください。

下記アドレスの予約サイトにアクセスし、受け取りのご案内に同封しました ID とパスワードを入力し予約日時を指定してください。

※予約はお電話でも承ります。お電話での予約を希望される方は、市民窓口課へお電話ください。住所、氏名、受け取り希望日時、交付場所、予約サイト用の ID・パスワードをお伝えください。

※予約サイト用の ID・パスワードをお持ちでない方 (予約サイト開設以前にマイナンバーカード受け取りのご案内を送付した方) もお電話で予約を承ります。また、ご自身で予約サイトで予約することもできます。

マイナンバーカード受け取り予約サイトアドレス

→ <https://mynumber-nomi1.resv.jp/>

マイナンバーカード
受け取り予約サイト



コンビニ交付サービスについて

能美市ではマイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアなど (セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマートなど) で証明書を取得できる、コンビニ交付サービスを実施しています。

利用できる時間

6 時 30 分～ 23 時

土・日曜日、祝・休日でも利用できます (12 月 29 日～ 1 月 3 日を除く)。

取得できる証明書

◆住民票の写し 1 通 200 円
◆印鑑登録証明書 1 通 200 円
◆戸籍の附票の写し 1 通 200 円
◆戸籍謄・抄本 1 通 450 円

※戸籍謄・抄本、戸籍の附票の写しは能美市に本籍がある方が取得できます。

☆市役所窓口で住民票の写しや印鑑登録証明書、戸籍の附票の写しを取得する場合、手数料は 300 円ですが、コンビニでは手数料 200 円で取得でき、100 円お得です! (コンビニのマルチコピー機でご自身での操作が必要です。)

市役所窓口で取得するより 100 円お得です!

令和元年 11 月 5 日 (火) からスタート! 住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード (通知カード) に旧氏 (旧姓) が併記できます

住民票に旧氏を併記するためには、請求手続きが必要になります。住民票に旧氏が併記されると、印鑑登録証明書、マイナンバーカード (通知カード) や公的個人認証サービスの署名用電子証明書にも旧氏が併記されます。

旧氏併記のための請求手続きは 2 段階

STEP 1 旧氏が記載された戸籍謄本等を用意しましょう。

STEP 2 用意した戸籍謄本等と一緒にマイナンバーカード (通知カード) を持って、住民登録地の役所へ行こう!

※その他必要な書類がある場合があります。

旧氏併記はこんなときに役立つ

○各種の契約や銀行口座の名義に旧氏が使われる場面で、その証明に使えます。

○就職、転職時など、仕事の場面でも旧氏で本人確認ができます!

※手続き時には提示先にご確認ください。

**障がいのある人もない人も
共に暮らしやすい共生社会の実現のために**

問 / 福祉課 (☎ 58-2230、FAX 58-2294)

「障害のある人もない人も共に暮らしやすい石川県づくり条例」(共生社会づくり条例)が令和元年10月から施行されました。

この条例では、障害を理由とする差別を解消し、障害のある人もない人も相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会をつくることを目指しています。条例の中では県民・事業者の皆さんを対象として、不当な差別的取扱いをしてはいけないこと(義務)、合理的配慮を提供すること(努力義務)を求めています。共生社会の実現にむけ、ご協力をお願いします。

「不当な差別的取扱い」とは？

正当な理由なく、障害を理由として、不利な区別や排除をしたり、権利の制限をしたり、障害のある人だけに条件を付けることなどをいいます。

「不当な差別的取扱い」の例

○車いすを使用していることや介助犬を連れてくることを理由に入店(参加)を断ること。
○障害のある人の存在を無視することや偏見で傷つけること。

「合理的配慮の提供」とは？

障害のある人から、社会の中にある障害(バリア)を取り除くために何らかの対応を求められたときに、負担の重すぎない範囲で、必要な配慮(変更や調整)を行うことです。

「合理的配慮の提供」の例

○視覚障害がある人に対して
困ること…注文をしたいが、どのようなメニューがあるのかわからない。
対応……メニューを読み上げて説明する。
○聴覚障害のある人に対して
困ること…説明されても聞こえない(聞こえにくい)。
対応……手話や筆談でコミュニケーションをとる。
○知的障害のある人に対して
困ること…漢字や難しい言葉で説明されるとよく理解できない。
対応……読みがなを付けたり、簡単な言葉やイラストを使って説明する。

▶ 障害を理由とする差別に関する相談は、以下の相談窓口にご相談ください。
石川県障害者権利擁護サポートデスク (石川県庁9階 障害保健福祉課内) (☎ 076-225-1464、FAX 076-225-1429)

**～DV(ドメスティック・バイオレンス)の根絶をめざして～
パープルリボンキャンペーン 11月1日～30日**

情報発信元 / 福祉課 (☎ 58-2230、FAX 58-2294)

内閣府の調査によると、3人に1人の女性が何らかのDV被害を受けていることがわかりました。女性に限らず、配偶者や恋人からの暴力(身体・精神・経済支配等)、性犯罪、セクハラ、ストーカー行為は犯罪を含む重大な人権侵害です。

「もしかして、これってDVかもしれない」「どうも友だち(子ども)が配偶者から暴力を受けているようだ」「恋人といると怖いし緊張する」などもしこのような気持ちがあれば、ひ



とりで悩まず、まずご相談ください。

期間中、能美市ふるさと交流研修センター「さらい」と市役所本庁舎ロビーにパープルリボンツリーを設置します。DVのない社会に向けたメッセージをツリーに結び付けます。

▶ 相談・問い合わせ
DVホットライン
(☎ 076-221-8740)、
福祉課 (☎ 58-2230)



**～消費生活とくらしの相談～
パネル展**

情報発信元 / 市長戦略室 (☎ 58-2204)

消費者が被害にあわない、安心・安全で豊かな生活を送るには、一人ひとりが、消費生活についての正しい知識を学ぶことが大切です。知識があれば、家族などの身の周りの人を見守り、被害に合う前に気付いて防ぐことができるからです。消費者トラブルの実例などを紹介したパネル展を下記の日程で開催します。

▶ 問い合わせ 消費生活センター (☎ 58-2248)

併せて、11月は「児童虐待防止推進月間(オレンジリボンキャンペーン)」および「DV(ドメスティック・バイオレンス)の根絶を目指すパープルリボンキャンペーン期間」であることから、その啓発に関するものを含めた「相談窓口」全般に関する展示を行います。

▶ 展示期間 11月1日(金)～11月29日(金)

▶ 展示場所 市役所本庁舎1階市民ホール

**～189(いちばやく)ちいさな命に 待ったなし～
11月は児童虐待防止推進月間です**

問 / 子育て支援課 (☎ 58-2232、FAX 58-2293)

昨年度の児童虐待相談対応件数は全国で16万件を超え、年々増加しています。
能美市では11月中、職員がオレンジリボン、オレンジジャンパー着用で啓発活動に取り組みます。この機会に児童虐待について考えてみませんか。

● 児童虐待・DV防止啓発街頭キャンペーン

日時 11月2日(土) 9時～16時30分

場所 子育て支援センター支援ホール
※ 啓発グッズの配布を行います。

● 児童虐待防止啓発パネル展示

日時 11月中

場所 能美市役所市民ホール

● 相談・問い合わせ

子育て支援センター (☎ 58-8200)



**児童虐待防止啓発講演会
「ママのイライラへの処方箋～体の仕組みを知り、自分をケアする～」**

日時 11月15日(金) 19時～20時30分(開場18時30分)

会場 辰口福祉会館 交流ホール

講師 医王ヶ丘病院精神科 魚谷千草医師

※参加無料、手話通訳、要約筆記あり

※配布資料の準備のため、事前にお申し込みください。



～講師プロフィール～

金沢市出身。三重大学卒、金沢大学大学院修了。医学博士、精神保健指定医、産業医。
現在は医王ヶ丘病院にて主に児童外来と女性外来を担当されています。

高齢者ドライバーの皆さん、本当に安全に運転できていますか？
免許返納者用のみバスフリーパス券のご案内

問 / 生活環境課 (☎ 58-2217、FAX 58-2292)

最近、全国的に高齢者の運転による交通事故が多発しています。日常の中で少しでも運転に不安を覚えたり、危ない場面があったと思ったりしたことがある方は、一度運転免許証の自主返納を検討してみてください。

能美市では、**自動車運転免許証を自主返納された70歳以上の方を対象に3年間無料で「のみバス」に**乗れる「のみバスフリーパス」を交付しています！

また、上記対象者の中で運転経歴証明書を発行された場合、発行手数料の1,100円分を補助しています。詳しくは生活環境課までお問い合わせください。

Q & A

・「のみバスフリーパス」発行の手続き方法や手続きにかかる期間は？
 →能美警察署で運転免許証を返納した後、警察から発行される「申請による運転免許の取り消し通知書」とご自身の印鑑をお持ちの上、市民窓口課または寺井・根上窓口センターへお越しいただきますと、即日で発行できます。

・運転免許証を返納したら身分証明書はどうなるの？
 →返納の際に発行できる「運転経歴証明書」を身分証明書としてお使いいただけます。

販売は令和元年12月27日(金)まで
おでかけパスポート【タクシー乗車券社会実験事業】

問 / 地域振興課 (☎ 58-2212、FAX 58-2291)

令和元年6月3日から、「のみバス」のシニアパス券(3か月券)と免許返納者用フリーパス券利用者に、タクシーの乗車券を併せた定期券を販売しています。この事業は、「のみバス」の利便性を補足し、外出機会の確保や安心して外出できる環境を実現するために行う社会実験事業です。

- ▶ **対象者**
- ・65歳以上の市民
 - ・のみバス運転免許証返納者用フリーパス券利用者
- ▶ **販売期間** 令和元年12月27日(金)まで
- ▶ **販売場所** 市民窓口課、寺井・根上窓口センター
 ※市内の移動に限ります。事業の詳細は、市ホームページをご覧ください。

対象者	65歳以上の市民	運転免許返納者用定期券利用者(70歳以上)
券種と販売価格	① 中山間地域以外 の居住者の方 【券種】(有効期間:3か月券) シニアパス券+タクシー乗車券(500円券 11枚 セット) 【販売価格】 6,000円	① 中山間地域以外 の居住者の方 【券種】(有効期間:3か月券) タクシー乗車券(500円券 11枚 セット) 【販売価格】 2,000円
	② 中山間地域 居住者の方限定 【券種】(有効期間:3か月券) シニアパス券+タクシー乗車券(500円券 18枚 セット) 【販売価格】 7,000円	② 中山間地域 居住者の方限定 【券種】(有効期間:3か月券) タクシー乗車券(500円券 18枚 セット) 【販売価格】 3,000円

※**中山間地域対象町会**…(和佐谷町、岩本町、灯台笹町、大口町、長滝町、筋生町、和気町、寺島町、舘町、金剛寺町、坪野町、鍋谷町、仏大寺町)

無料税務相談や年末調整説明会をご利用ください
11月11日～17日は「税を考える週間」です

情報発信元 / 税務課 (☎ 58-2206、FAX 58-2292)

国税庁では、毎年11月11日から17日までの1週間を「税を考える週間」とし、様々な広報広聴施策を実施しています。

『**税を考える週間**』11月11日(月)～11月17日(日)
 テーマ:くらしを支える税

→税の役割や適正・公平な課税と徴収の実現に向けた取り組みについて紹介します。

- **期間中の行事予定**
- ① **税理士による無料税務相談**
- 日時** 11月12日(火)、13日(水)
 13時30分～16時30分
- 場所** 小松市役所
- 問い合わせ** 北陸税理士会小松支部 (☎ 24-6801)

- ② **税の作品展示**
- 日時** 11月11日(月)～15日(金)
場所 小松市役所
問い合わせ 小松税務署 (☎ 22-1171)
- ③ **特設コーナー開設**
- 国税庁ホームページに「税を考える週間」特設コーナーを開設、ツイッターによる各種情報の提供(税を考える週間前および期間中)
- **令和元年分 年末調整説明会**
- 日時** 11月21日(木)10時～12時
場所 小松市民センター
対象 能美市内の個人・法人
問い合わせ 小松税務署 (☎ 22-1171)

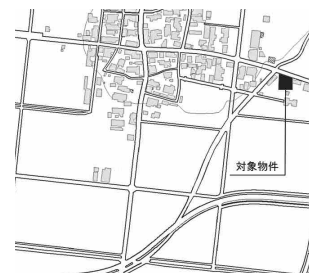
入札期間は1月7日(火)から14日(火)まで
不動産期間入札公売

問 / 納税課 (☎ 58-2207、FAX 58-2292)

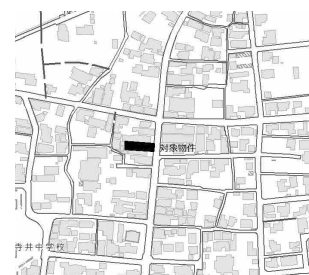
能美市では次の不動産を期間入札で公売しています。入札は原則どなたでも参加できます。詳細情報は市ホームページで「不動産公売」と検索していただくか、こちらのQRコードからご確認ください。



売却区分番号2
 能美市石子町イ3番
 土地1筆 246.14㎡
 家屋1棟 1階 164.70㎡
 2階 74.82㎡
 見積価額 930,000円
 (公売保証金 93,000円)



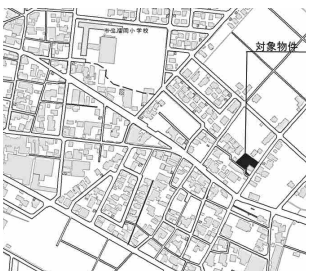
売却区分番号4
 能美市寺井町ラ125番
 土地1筆 198.34㎡
 家屋1棟 1階 77.68㎡
 2階 34.71㎡
 見積価額 470,000円
 (公売保証金 47,000円)



売却区分番号1
 能美市三道山町ホ55番1
 能美市三道山町ホ55番2
 土地2筆 計376㎡
 見積価額 680,000円
 (公売保証金 68,000円)



売却区分番号3
 能美市中庄町丁22番1
 土地1筆 736.80㎡
 家屋1棟 1階 218.86㎡
 2階 77.27㎡
 見積価額 2,540,000円
 (公売保証金 254,000円)



売却区分番号5
 能美市福岡町甲65番
 能美市福岡町甲66番
 土地2筆 計2,745㎡
 農地のため入札に際して農業委員会から交付を受けた買受適格証明書が必要になります。
 見積価額 1,590,000円
 (公売保証金 159,000円)



市体育施設・コミュニティセンター体育室利用希望予定調査

利用団体の意向を把握し、希望施設・日時の調整をするために行います
問 / スポーツ振興課 (☎ 58-2273、FAX 55-8555)

令和2年4月から9月までの間で、該当施設の定期的利用を希望する団体に調査を実施します。利用を希望する団体・グループは「利用希望予定表」と「登録団体構成員名簿」を提出してください。用紙は、スポーツ振興課、市体育施設、市ホームページにあります。

▶ **対象施設** 市体育施設・コミュニティセンター体育室（※小・中学校体育館は除く）

▶ **提出期限** 12月13日（金）

▶ **提出場所・問い合わせ**
市内体育施設……各体育施設またはスポーツ振興課（☎ 58-2273）
コミュニティセンター体育室……ふるさと振興公社（☎ 52-8008）

介護について理解を深めましょう

ひとりで悩まず、みんなで話し合いましょう
問 / 介護長寿課 (☎ 58-2233、FAX 58-2292)、我が事丸ごと推進課 (☎ 58-2234、FAX 58-4408)

● **11月11日は『介護の日』**
「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」と、覚えやすく親しみやすい語呂合わせから、11月11日が『介護の日』となっています。この機会に、介護について理解と認識を深め、介護従事者やサービス利用者、そして家族を支援し、あわせて地域社会での支え合いや交流を推進するため、「介護」を身近なこととして、ご家族みんなで話し合いましょう。



『介護』・『介護予防』・『生活支援』の身近な相談先

能美市内には3か所のあんしん相談センターがあり、専門職員（保健師または看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士）がご相談に応じています。※あんしん相談センターは高齢の方だけでなく、障がいのある方や日常生活に困窮している方の相談も受け付けています。

- ▶ **【根上地区】 能美市根上あんしん相談センター**
（大浜町ノ85番地 能美市立病院別館1階 ☎ 68-0643、FAX 68-0547）
- ▶ **【寺井地区】 能美市寺井あんしん相談センター**
（寺井町8番地1 ふれあいプラザ2階 ☎ 58-6117、FAX 58-6733）
- ▶ **【辰口地区】 能美市辰口あんしん相談センター**
（緑が丘十一丁目49番地1 G-Hills内 ☎ 51-7771、FAX 51-7783）

◎具体的な相談内容（例）

- ・介護予防について、話を聞きたい。
- ・体が不自由になり、一人暮らしの生活や家事に不都合が出てきた。
- ・物忘れがみられたり、足腰が弱くなり転びやすくなった。
- ・障害福祉サービスを使って働きたい。
- ・日常の金銭管理を手伝ってほしい。

● 在宅介護を支える高齢者福祉制度

◎在宅寝たきり老人等介護慰労金支給事業

- 内 容：対象となる高齢者等を自宅で介護する介護者に慰労金を支給します。
- 対象者：介護保険の認定が要介護3～5の在宅高齢者等を月に20日以上在宅で介護している介護者（ただし、上記の要介護在宅高齢者等の介護保険料算定の所得段階が、第1段階～第4段階に該当していることが必要）
- 支給額：月額13,000円

● 介護に関する福祉団体

◎能美市介護を考える会

- 活動内容：
 - ◆研修会の開催（介護知識や技術の習得／福祉知識の理解など）
 - ◆地域活動（ほっとあんしんサロン）
 - ◆関連団体との連携活動
- 会 員：介護者、介護経験者および介護に関心を持たれている方々

住民税非課税の方に申請書を郵送しています プレミアム付商品券引換券の申請受付は11月30日まで

問 / 福祉課 (☎ 58-2230、FAX 58-2294)

対象者（令和元年度住民税非課税）の方には、8月上旬に申請書を郵送しています。商品券の購入を希望される方は、申請期限が11月30日（土）までです。お早めに申請をお願いします。

- ▶ **申請窓口** 福祉課または寺井・根上窓口センター（郵送可）
- ▶ **販売期限** 令和2年1月31日（金）
- ▶ **販売場所**

（平日販売窓口 9時～17時）

- ◆根上郵便局 ◆寺井郵便局 ◆辰口郵便局
- ◆根上大浜郵便局 ◆粟生郵便局 ◆辰口緑が丘郵便局
- ◆根上道林郵便局 ◆佐野郵便局 ◆宮竹郵便局

（特別販売窓口 9時～17時）

- ◆能美市役所本庁舎 ……11月9日（土）12月14日（土）12月15日（日）
- ◆こくぞう里山公園交流館 ……11月24日（日）
- ▶ **利用期限** 令和2年2月29日（土）

商品券10枚綴表紙



商品券イメージ画像



商品券取扱店舗には上記ポスターの掲示があります。

商品券取扱店舗一覧は、市ホームページに掲載しています。一覧表が必要な方は福祉課または子育て支援課（☎ 58-2232）へお問い合わせください。

国民年金保険料を納付された方へ 社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されます

情報発信元 / 保険年金課 (☎ 58-2236、FAX 58-2293)

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成31年1月から令和元年12月までに納めた保険料の全額です（納付予定も含む）。上記の期間内に納めた過去の年度分や追納された保険料も控除の対象になります。

詳しくは下記へお問い合わせください。

- ▶ **問い合わせ** ねんきん加入者ダイヤル（ナビダイヤル ☎ 0570-003-004）
- ▶ **受付時間** 月～金曜日 8時30分～19時
第2土曜日 9時30分～16時
※祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

- ◆配偶者などのご家族の負担すべき国民年金保険料を納めている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。
- ◆社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を納めたことを証明する書類の添付が必要です。
- ◆平成31年1月1日から令和元年9月30日までの間に国民年金保険料を納めた方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください（令和元年10月1日から12月31日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納めた方へは、翌年2月上旬に送られます）。



さらいギャラリー

能美市美術作家協会による作品を展示しています。(敬称略)

陶芸	写真
中 憲一	梶元 孝夫

問 能美市ふるさと交流研修センター「さらい」(☎ 57-1212)

アルコール依存症家族教室を開催します

期 11月25日(月)14時～16時 所 石川県南加賀保健福祉センター1階大会議室(小松市園町ヌ48番地) 講演「アルコール依存症の理解と対応」と家族交流会 講師 岡部診療所 西念 奈津江氏(精神保健福祉士) 対 お酒の問題で悩んでいる家族 網 11月18日(月)までに電話でお申し込みください。
申 問 石川県南加賀保健福祉センター健康推進課(☎22-0796)

【九谷焼陶芸館】干支の置物をつくってみませんか

心のこもった干支の置物を作り、家族の宝物としてお正月に飾ってみませんか。
◆第1班 成形11月16日(土) 給付け12月14日(土)◆第2班 成形11月17日(日) 給付け12月15日(日) 時間10時～12時
所 能美市九谷焼陶芸館 費 1人での参加1人2,000円、家族での参加1人1,500円 網 各班30人
申 問 能美市九谷焼陶芸館(月曜休館)(☎ 58-6300)



げきじょうまつり！2019

親子で楽しむ遊びや買い物、工作！今年は「家庭文庫おはなしのいえ」のパネルシアターを11時から上演します。
期 11月10日(日)11時～14時 所 J A 小松市板津研修センター(小松市長田町ヌ・61) 費 パネルシアターの参加券1人200円(年少未満児は無料)
問 小松おやこ劇場(☎ファ 21-4601、✉ komatsu oyako@gmail.com)

こまつ・のみ・かが 合同インターンシップフェア

今冬にインターンシップを開催する企業から企業の魅力やインターンシッププログラムなどの話を聞くことができます。
期 11月30日(土)13時～15時30分 所 公立小松大学 中央キャンパス(小松市土居原町10-10) 参加申込 市ホームページに掲載
問 小松市商工労働課(☎ 24-8074、ファ 23-6404) 能美市商工課(☎ 58-2254、ファ 58-2266)

星空教室 星空観望会

「星の会」の方々の楽しい解説とともに、季節の星空を楽しみませんか。
星空観望会☆月と土星がニアミス 期 11月2日(土)19時 所 根上学習センター屋上(天候不良の場合はプラネタリウム)
星空教室☆変光星のはなし 期 11月3日(日・祝)10時20分 所 根上学習センター プラネタリウム 定 40人
問 根上学習センター(☎ 55-8560、ファ 55-8573) 予約は不要です。



丸いものつるを使って クリスマスリースを作ろう

丸いものつるで自分だけのオリジナルリースを作ってみませんか？
期 11月23日(土)10時～12時 集合場所 能美市市民共同まちづくりセンター「のみにこ」(佐野町イ63番地) 定 10人(定員になり次第受付終了) 費 1,500円
申 問 中庄町丸いも娯楽会 事務局 小島(☎ 080-1425-9005、✉ image06_22@yahoo.co.jp)

オレンジリボンキャンペーン「子育て講座」

講演：子どもの個性・特性を「強み」として育むために大切なこと ～のびのびと成長している子どもから発達特性を持つ子どもまで～
期 12月1日(日)13時～15時30分 所 加賀交流プラザさくら(加賀市大聖寺八間道65番地) 定 50人 対 幼児や小・中学生の子どもを持つ保護者
申 問 石川県オレンジリボンキャンペーン実行委員会へ電話もしくはFAXでお申し込みください。(☎ 076-225-1421、ファ 076-225-1423)

全国糖尿病週間 能美・小松地区のつどい

楽しく、正しく糖尿病について学びます。参加無料で申し込み不要です。どなたでもご参加ください。
期 11月10日(日)13時～15時30分 所 寺井地区公民館2階大ホール
内 講演：「糖尿病患者とあゆむ診療」石川県立中央病院 藤井寿美枝医師／イベント：スクエアステップ(エクササイズ)／各種測定：血圧、骨密度、視力、足圧測定(NOSAKA)／他、医療・栄養相談などを行います。
問 「つどい」実行委員会／寺井病院 田中、三谷(☎ 58-5500)

こんにやく講習会

こんにやく作り講習会を開催します。
期 11月20日(水)10時～ 所 宮竹コミュニティセンター 定 先着20人 持 エプロン 費 500円
申 問 護美ワーキンググループ代表 茂藤(☎ 090-4685-4823)

里山ガイドハイク ～鍋谷・蟹淵～

里山のミズナラ等の彩りを感じながら、高野山から揚原山へと繋がるパノラマコースを散策し、化け蟹伝説で知られる池「蟹淵」に立ち寄るコースです。
期 11月10日(日)9時～15時頃 集合場所 こくぞう里山公園 定 20人 費 大人1,000円、高校生以下500円
問 能美の里山ファン倶楽部(☎／ファ 51-2308、✉ info@nominosa-toyama.com)

県民手話講座のご案内

「石川県手話言語条例」施行にともない、広く市民の皆さまに手話を知っていただく機会として手話講座が開催されます。きこえないことや手話について学んでみませんか？手話に興味のある方どなたでもご参加ください。
期 12月7日(土)13時～14時 所 根上総合文化会館 定 60人(定員になり次第受付終了) 主催：石川県・社会福祉法人 石川県聴覚障害者協会 共催：能美市
申 問 社会福祉法人 石川県聴覚障害者協会(☎ 076-264-8615、ファ 076-261-3021) ※ホームページから申込書をダウンロードできます。
問 寺井高等学校 本田(☎ 58-5855)



多重債務者無料相談会(要予約)

借金の問題について弁護士・司法書士に相談できます。
期 11月18日(月)①9時30分～12時30分 ②13時30分～16時30分(予約制、一人当たり相談時間30分)
所 辰口福祉会館205談話室
申 問 消費生活センター(☎ 58-2248)

根上学習センター 11月のプラネタリウム定時投映

「今日の星空解説」約15分 「太陽系の惑星」約12分
投映時間 平日(1回)15時30分 土・日・祝日(2回)11時、14時30分 費 小学生以上100円 未就学児は保護者同伴をお願いします。 定 40人
問 根上学習センター(☎ 55-8560、ファ 55-8573)



石川県高等学校文化連盟美術部主催 加賀地区美術展

期 11月7日(木)～11日(月)9時～17時(最終日は13時まで) 所 根上学習センター
内 加賀地区にある高校の美術部、書道部、写真部の1、2年生が制作した作品を展示する作品展です。
問 小松市立高等学校 小倉(☎ 47-2910)

寺井高等学校美術展

期 11月15日(金)～18日(月)9時～17時(最終日は16時まで) 所 根上学習センター
内 寺井高校の美術・工芸、書道の授業で作られた作品と美術部の生徒が制作した作品を合わせて展示します。
問 寺井高等学校 本田(☎ 58-5855)

たんと朗読倶楽部公演

プログラム①『母』 作 加能作次郎 ②『セツちゃん』 作 重松清
期 11月17日(日)(開場13時)13時30分～15時15分 所 寺井地区公民館3階301会議室
問 たんと朗読倶楽部事務局(☎ 55-1566)

大根寿し講習会

ふるさとの味「大根寿し」を作ってみませんか。
期 【第一工程・塩漬け】12月20日(金)19時～20時 【第二工程・糀沸かし】12月26日(木)18時～20時 所 ふるさと交流研修センターさらい 費 3,500円(材料費込み) 定 15人(初めて参加の方のみ。工程が2回ありますので、必ず2回とも参加できる方に限ります。)
受付開始 12月1日(日)9時～
申 問 さらい(☎ 57-1212)

九谷焼伝統工芸士のプロの手技を学ぶ！ 九谷焼の絵皿を作ろう！

九谷焼伝統工芸士の手ほどきのもと、オリジナルの九谷焼絵皿を作りませんか？
期 11月3日(日・祝)午前の部9時～12時 午後の部13時～16時 所 支援工房九谷(石川県立九谷焼技術者自立支援工房)(泉台町南38番地九谷陶芸村内) 費 各10人程度(先着順) 費 1,500円(材料費など) 網 11月1日(金)までに研修所まで電話でお申し込みください。
申 問 石川県立九谷焼技術研修所(☎ 57-3340)



有料広告

有料広告

有料広告

有料広告

有料広告

主要行事・イベント実施予定

時 / 時間 場 / 場所 料 / 料金 問 / 問い合わせ

11月

～ 10 日(日) 能美市総合文化祭

場／根上総合文化会館など 問／生涯学習課 (☎ 58-2272)

詳細は広報のみ 10 月号と一緒に全戸配布したパンフレットをご覧ください。

※ 11 月 3 日 (日・祝) に開催を予定していました陶磁器鑑定会は、諸般の事情により中止となりました。

2 日 (土)

タント名曲選 クラシック&ジャズ 秋の調べと夢のハーモニー

能美市ゆかりのミュージシャンが集い、ジャズとクラシックのコラボレーション演奏や、世界的ジャズトランペッター大野俊三さんが特別にアレンジした能美市合併 10 周年記念曲「Song Of Nomi」のスペシャルバージョンをお届けするドリームステージです。チケットの購入が必要です。詳しくは広報のみ 10 月号と一緒に全戸配布したチラシをご覧ください。

時／開場 15 時 30 分 開演 16 時 場／根上総合文化会館 料／全席自由 1,000 円

問／根上総合文化会館 (☎ 55-8550)、観光交流課 (☎ 58-2211)、辰口福祉会館 (☎ 51-4511)

3 日 (日・祝)

能美市賞・能美市表彰 表彰式

時／ 10 時～ 場／根上総合文化会館 問／総務課秘書室 (☎ 58-2202)

10 日 (日)

能美市アンサンブルコンサート ゲスト／遊学館高等学校バトントワリング部

時／ 14 時 場／根上総合文化会館 問／根上総合文化会館 (☎ 55-8550)

14 日 (木)

第 1 回能美市議会臨時会

時／ 10 時～ 場／市役所議場 問／議事調査課 (☎ 58-2240)

～ 17 日(日) 第 12 回子どもマイスターウィーク (展示)

時／ 9 時 30 分～ 19 時 (17 日は 18 時まで) 場／根上総合文化会館

表彰式は 16 日 (土) の 9 時 30 分～ 11 時 00 分 サイエンスショーは 16 日 (土) の 13 時～ 14 時

問／学校教育課 (☎ 58-2271)

ふれあいあいさつデー

朝の登校時間に子どもたちへ声掛けをお願いします。問／生涯学習課 (☎ 58-2272)

15 日 (金)

児童虐待防止啓発講演会「ママのイライラへの処方箋～体の仕組みを知り、自分をケアする～」

時／ 19 時～ 20 時 30 分 (開場 18 時 30 分) 場／辰口福祉会館

詳しくは広報のみ 11 月号 16 ページをご覧ください。

～ 17 日(日) 市内企業紹介ブース展示

時／ 9 時 30 分～ 19 時 (17 日は 18 時まで) 場／根上総合文化会館 問／商工課 (☎ 58-2254)

16 日 (土)

国際交流ひろば～世界とつながる特別な 1 日！～

時／ 11 時～ 15 時 場／辰口福祉会館

詳しくは全戸配布したチラシをご覧ください。

問／観光交流課 (☎ 58-2211)、能美市国際交流協会 (☎ 57-3751)

19 日 (火)

～ 24 日(日) 「子どもマイスター賞」巡回展 (辰口図書館)

時／ 9 時～ 18 時 問／学校教育課 (☎ 58-2271)

N H K ラジオ番組「古楽の楽しみ」公開収録 ※観覧申込者 (入場整理券をお持ちの方) のみで来場いただけます。

23 日 (土・祝)

時／ 14 時 30 分 場／根上総合文化会館 問／根上総合文化会館 (☎ 55-8550)

男女共同参「学」 i n のみ 高校生とともに学ぶ男女平等

時／ 13 時 30 分 場／寺井地区公民館 料／一般 300 円 問／地域振興課 (☎ 58-2212)

26 日 (火)

～ 12 月 1 日(日) 「子どもマイスター賞」巡回展 (寺井地区公民館)

時／ 9 時～ 19 時 (1 日は 17 時まで) 問／学校教育課 (☎ 58-2271)

30 日 (土)

第 13 回能美市ファミリーコンサート ゲスト／加藤 登紀子 チケット残りわずか

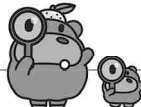
時／ 15 時 場／根上総合文化会館 料／S 指定席 4,500 円 A 指定席 3,500 円 自由席 2,500 円

問／根上総合文化会館 (☎ 55-8550)

3 日 (火)

第 4 回能美市議会本会議 (初日)

時／ 10 時～ 場／市役所議場 問／議事調査課 (☎ 58-2240)



このコーナーでは、催しや募集情報など、市に関わるさまざまな情報を掲載しています。

情報ひろば

お知らせ

障がい者就職面接会

障がい者の雇用を考えている加賀地域の企業 (約 16 社) との面接

期 11 月 19 日(火) 13 時 30 分～ 16 時

所 サイエンスヒルズこまつ (小松市こまつ 2 番地) 問 ハローワーク小松 (☎ 24-8606、☎ 22-8545)

子育ての悩み・不安 専門教育相談 (要予約)

市内小中学生の保護者を対象に、子どもの教育・発達など子育て全般の悩みや不安に専門スタッフ(スクールカウンセラー、臨床心理士)が相談に応じます。相談は無料です。

11 月 5 日(火)までに予約をしてください。先着順に受け付けます。

期 11 月 9 日(土) 9 時～ 12 時 所 市教育センター

問 市教育センター(☎ 58-7867)

能美やまぐさ会の紹介

平成 30 年に発足した山野草愛好家の団体です。会の目的は山野草趣味の普及やその知識の向上、会員相互の親睦、自然保護活動と多岐にわたっています。現在の会員数は 20 名あまりです。

期 毎月第 3 火曜日 13 時 30 分～

所 岩内コミュニティセンター

対 可憐な山野草を増やし楽しみたい方、登山で出会える山の花の名前を知りたい方など、どなたでもご入会いただけます。講師 佐々木 充氏

問 事務局：日野 裕 (☎ 080-3747-7511)

水道メーター検針のお知らせ

11 月は水道メーターの検針月です。15 ～ 末日の間に検針員が検針に伺いますので、期間中はメーターボックスの上に物を置いたり、駐車しないようご協力をお願いします。

問 上下水道課 (☎ 58-2260)

応急手当定期講習会

応急手当の方法を身につけたい、受講してみたいけど 1 人 (少人数) なので申し込みにくいと思っている方などを対象に定期講習会を実施しています。講習では心肺蘇生と A E D の使用方法、止血処置、異物除去などを学ぶことができます。

期 12 月 14 日(土) 13 時～ 16 時 所 能美市防災センター 定 15 人 (市内在住または在勤の方) 持ち物は特にありません。動きやすい服装でお越しください。

問 消防本部警防課 (☎ 58-5119)

令和 2 年度入校 陸上自衛隊高等工科学校

中学 3 年生等を対象とした陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集します。

受付期間 令和元年 11 月 1 日(金)～令和 2 年 1 月 6 日(月) 応募資格 令和 2 年 4 月 1 日現在 15 歳以上 17 歳未満の男子 (中学卒業見込み含む) 試験期日 ◆ 1 次：令和 2 年 1 月 18 日(土)…筆記試験および作文 ◆ 2 次：令和 2 年 1 月 31 日(金)～ 2 月 3 日(月)のうち指定する 1 日…口述試験および身体検査 合格発表 1 次合格発表：令和 2 年 1 月 24 日 / 最終合格発表：令和 2 年 2 月 14 日 問 自衛隊小松地域事務所 (☎ 24-5180) http://www.mod.go.jp/pco/ishikawa

※推薦試験もあります。詳しくは小松地域事務所へお問い合わせください。

12 月 1 日は「世界エイズデー」です

H I V 感染者・エイズ患者は、日本でも増え続けています。H I V (エイズウイルス) の感染は性的接触によるものが大半を占めています。H I V に感染しているかどうかは、血液検査でしか分かりません。この機会に H I V 検査を受けてみませんか？

保健所では、匿名・無料で定例に検査を実施しています。検査は予約制ですので、事前にご予約ください。

期 12 月 2 日(月) 9 時～ 11 時 ※迅速検査で、採血から 1 時間程度で結果が出ます。所 石川県南加賀保健福祉センター (小松市園町 48) 問 11 月 29 日(金)までに電話でご予約ください。

○毎週火曜日 9 時～ 11 時 H I V 迅速検査 (1 時間程度で結果が出ます)

○毎週月曜日 17 時～ 18 時 40 分 H I V 通常検査 (1 週間後に結果をお渡しします)

問 南加賀保健福祉センター (☎ 22-0796)



里山の湯 月替わり湯・臨時休館のお知らせ

11 月の替わり湯は『ゆず湯』を予定しています。ぜひご家族やご友人とお楽しみください。

期 11 月 11 日(月) 所 里山の湯 (内湯・露天風呂) 費 大人 520 円、小人 100 円、3 歳未満無料

問 温泉交流館 里山の湯 (☎ 51-2183)

臨時休館について

里山の湯は施設改修のため臨時休館します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解の程、よろしくお願い致します。

◆休館日 11 月 12 日(火)～ 11 月 15 日(金)の 4 日間◆

有料広告

有料広告

有料広告



いしかわ動物園に行こう！

■正面ガラス化で、より近く、より鮮明に

開園 20 周年記念事業の一環として、バードストリートにあるフクロウ類展示場のリニューアルを行いました。ここでは、3つのスペースに、それぞれシロフクロウ、オオコノハズク、フクロウを展示していたのですが、檻ごしの見にくさや植栽に隠れて、とくに後 2 者はその姿をなかなか見つけることができませんでした。

今回の主な改修点は、「檻のフェンスをガラス化」「仕切り柵の前進」「植栽のシンプル化」の 3 点です。特にガラス化では、反射低減フィルムを貼りつけることによって、周囲の人物や景色の映り込みを抑制し、中の鳥たちがたいへん見やすくなりました。また展示場奥にあるスペースには、フクロウ類を楽しく学べるミニ展示コーナーも設けました。

動物園全体からみれば小さな変化かもしれませんが、この後も展示場の魅力アップ作業が続きます。これらの積み重ねが終わる数年後の動物園を、どうぞお楽しみに。



▲左からフクロウ、オオコノハズク、シロフクロウ



▲リニューアルした展示場（フクロウ）

20th Anniversary

文：いしかわ動物園

国造ゆず祭り 2019

毎年恒例の国造ゆずのイベント。今年のテーマは「ゆず縁づくり～国造地区のゆずを通して、人と人がつながり、豊かな暮らしづくり～」。生産者、消費者、在住者等のつながり・縁づくりによる豊かな暮らし・地域づくりを推進します。

日時 11月9日(土) 10日(日) 9時～15時

会場 能美市こくぞう里山公園交流館と周辺



▲ゆずいろのくにホームページ



生産農家による「国造ゆず」「国造ゆず 100%果汁」の販売

国造ゆず関連商品テント市

石川県特別栽培農産物認証記念イベント

- お名前に「ゆず」「柚」のつく人、大集合！
特典：記念品、国造ゆずの育苗ポット
- 国造ゆずの種を育てよう！
先着 50 人、黄色いポットに土と種を入れて完成
- 種から育った国造ゆずの赤ちゃん木展示会！
一昨年・昨年の種から育った赤ちゃん木です。
- 能美市公式キャラクター「ひぼ能ん」「ゆず美ん」と記念撮影「ハイ、ユーズ！」
11 時～、13 時 30 分～、1 回 30 分程度

ゆずいろのくに☆がくえんさい「ゆず縁祭」

- 和気小学校 5 年生生活発表会 9 日 10 時～、40 分程度
- 翠星高校食品科学研究会生徒研究成果発表
- 東京大学、金沢学院大学、金城大学の学生も参加します。
- 国造ゆず P R 大使任命式
東京大学学生・坂田柚子香さん（9 日）8 時 50 分～
- ゆずいろのくに企画「メッセージを書いて貼って
大きな国造ゆずの木をつくろう！」

主催 国造ゆず祭り実行委員会（国造柚子生産組合、柚芽実会、能美柚ゆうゆう倶楽部、能美市国造地区ゆたかなくらし協議会）協力 能美の里山ファン倶楽部
問い合わせ 実行委員会事務局（能美市農林課）☎ 58-2256

※今年はコンシェルジュ（会場案内人）を配置します。分からないことなどがあれば、お気軽にお問い合わせください。



みんなの図書館

おすすめの一般書



イモムシ偏愛記

吉野 万理子 [著]
光文社

虫嫌いの少女・凧が出会った、虫好きのおばあさんと大きな緑の庭。恋も友情も母親との確執も、虫が優しくほどいてくれて…。多感な少女の心の成長を描く、爽やかでほろ苦い青春ストーリー。

おすすめの児童書



おおにしせんせい

長谷川 義史 [作]
講談社

図画工作の時間。さっさと廊下を描いて終わらせて、友だちと遊ぼうと思っていたばくは、「その廊下は絵の具そのままの色か？」という先生からの一言で心が動き出し…。すばらしい先生との大切な出会いを描いた、自伝的絵本。

Event

■根上図書館

「こどもおはなしランド」

日時 11月24日(日) 10時30分～
場所 根上図書館 おはなしのへや
内容 読み聞かせほか
出演 えほんファミリー

■辰口図書館

「POP バトルにご投票ください！」

期間 11月1日(金)～12月1日(日)
辰口地区の小学校 5 年生が描いた POP のうち、10 点を辰口図書館で展示します。読んでみたいと思った POP に 1 票をご投票ください。

■「休館のお知らせ」

寺井図書館は、11月4日(月)～令和 2 年 1 月 13 日(月)の期間、館内工事のため休館します。
休館中は根上・辰口図書館をご利用ください。

※詳しくは、ホームページ、各図書館だよりをご覧ください。

見守り合い・支え合いの地域づくり

『認知症の理解を深め、
地域の見守り合いについて考えよう！』

市民公開講座

日時 11月24日(日)
13時30分～16時30分(受付 13時～13時30分)
会場 辰口福祉会館 交流ホール タッチ

認知症になっても住み慣れた地域に暮らし続けられることを目的に、見守り合いの地域づくりを先進的に取り組んでいる高原達也氏をお迎えして講演会を開催します。
講演後、認知症の方への対応について学び、アプリを使って検索の模擬体験を行います。参加申し込みが必要となりますので下記までお申し込みください。

講師 社団法人セーフティネットリンケージ 高原達也氏
能美市キャラバン・メイ

申込締切 11月15日(金)

●申し込み・問い合わせ 我が事丸ごと推進課
(☎ 58-2234、☎ 58-4408)

ロシア風新年会

日時 12月14日(土)
14時～16時30分
会場 寺井地区公民館



ロシアからやって来るデド・モローズ（寒さおじいさん）とその孫娘のスネグロチカ（雪姫）とお正月の遊びや踊りを楽しみましょう！
工作体験、お菓子作り体験などもあります。

対象 園児、小学生とその家族
料金 1 人 200 円
※菓子作り参加の方は別途 100 円（材料費）
定員 100 名（先着順）
申込期間 11 月 7 日（木）～12 月 6 日（金）

●申し込み・問い合わせ 能美市国際交流協会
(☎ 57-3751)

「絹本著色白山曼荼羅図」の魅力

文：歴史民俗資料館

絹本著色白山曼荼羅図とは

今回は、能美市所蔵の県指定文化財「絹本 著 色 白山曼荼羅図」を紹介します。

掛軸 3 幅のセットで、絹の布に顔料で着色され、古来より霊峰として崇拜されていた白山の世界観が躍動感あふれ、色鮮やかに描かれています。

掛軸の裏書には、加賀藩の大工頭として白山比咩神社本殿などの建立に関わった清水治左衛門が、寛政元年（1789 年）に奉納し、「芸台南肇」という人物が描いたと記されています。金沢の儒者楠部肇（1760 年生～1820 年没。号は芸台）のことではないかと考えられており、作成時期は不明ですが、奉納時期からすると、楠部 20 代の作でしょうか。

作成された背景

社はもちろん、山・木・雲も描かれ、ダイナミックな白山参詣図ですが、江戸時代中期の白山の管理権をめぐる競争によって生み出されたといえます。禅定道（登山道）のある加賀・越前・美濃それぞれでアピール合戦が行われ、加賀側の僧宝代坊は元禄 16 年（1703 年）に仏像を神輿に乗せて、江戸で御開帳をしたりしています。

しかし、寛保 3 年（1743 年）の江戸幕府の裁決によって、白山の管理権は越前の平泉寺に認められました。元々、越前・美濃と比べ、道の険しい加賀禅定道は利用者も少なかったため、更に廃れる可能性がありました。こうした事態を憂え、加賀側からの白山の壮大な山水景観を描くことによって、加賀禅定道の魅力を発信しようとしたのではないのでしょうか。

随所に描かれた白山伝説

また、白山にまつわる伝説も随所に描かれています。白山開山の僧泰澄が、修行で九頭竜の姿をした十一面観音に遭遇したとする場所や、欲深い酒売りの老婆が神罰によって石にされてしまった場所など、伝説名所を実際の道中で確認できるほど詳細に描かれています。白山信仰の世界を当時の人々に絵解きするため、持ち運びやすい掛軸の形になったとする説があります。

さて、来年開館する新博物館では、この白山曼荼羅図を紹介するコーナーが登場します。壮大に描かれた霊峰白山の姿や、ストーリーをご覧ください、この曼荼羅図を身近に感じていただけたらと思います。何度見ても感銘を与えてくれる、そんな逸品です。



新博物館の「白山曼荼羅図」を紹介するコーナー

人口と世帯数

2019 年 10 月 1 日現在

●人口 50,206 人
(前月比-63)
男 25,027 人 女 25,179 人
●世帯数 19,170 世帯
(前月比-61)

ひぼ・ゆずのEコでえこっさア

【紙パック】

飲み物などを入れる食品容器のため、良質なパルプを使っています。紙パックのパルプ繊維は太くて長いので、紙パック 6 枚でトイレトペーパーが 1 つ作れます。回収された紙パックの約 50% がトイレトペーパー、約 30% がティッシュペーパーにリサイクル。捨てずにリサイクルしないともったいないですね。

▶リサイクルするときには…

①紙パックマークを確認 ②洗う ③開く ④乾かす ⑤紙ひもでしぼる

注意 内側がアルミ加工されたものはリサイクルできませんので、燃やすごみへ。

問い合わせ 生活環境課 (☎ 58-2217)



甲冑スタンプラリー開催中！

4 年後の 2023 年は、加賀立国 1200 年の記念の年。能美市、小松市が連携して、加賀立国 1200 年遺跡魅力発信委員会が発足し、南加賀の遺跡の魅力発信に努めています。

その委員会の企画、第一弾が、こちらの甲冑スタンプラリー。能美市、小松市には甲冑が副葬された古墳が多く、貴重な資料を見学できる施設が 3 つあります。

能美市立歴史民俗資料館、河田山古墳群史跡資料館（小松市国府台）、小松市埋蔵文化財センター（小松市原町）の 3 館をめぐり、条件をクリアすると、スタンプがもらえます。スタンプを 3 つ集めると…素敵な景品がもらえます！



3 館をめぐって、スタンプをゲット！



スタンプ 3 つで景品をプレゼント！



さらに、復元甲冑を着て写真を SNS にアップすると特製トートバッグがもらえます！

実施期間：～ 11 月 30 日 (土) まで

※スタンプラリーの台紙は歴史民俗資料館または博物館事務局（辰口図書館 2 階）などで配布中。

※景品交換は、歴史民俗資料館と、小松市埋蔵文化財センターでのみ実施。

河田山古墳群史跡資料館では交換しません。

※復元甲冑の試着写真の SNS への投稿による特典は、小松市埋蔵文化財センターでのみ実施しています。

お問い合わせは、加賀立国 1200 年遺跡魅力発信委員会事務局：小松市埋蔵文化財センター（小松市原町ト 77-8）

電話：0761-47-5713 まで。

今月の手話

問い合わせ 福祉課 (☎ 58-2230、FAX 58-2294)

インフルエンザの予防注射へ行きましょう！



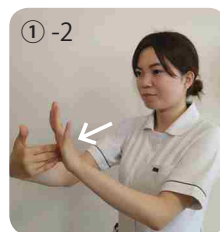
「インフルエンザ」

①小指を立てて握った手を口元にあて、咳をする仕草をする



「予防」

① -1、① -2 左手のひらを立てる。右手親指以外の 4 指を直角に曲げ、指先を左手のひらにつけて、前へ押し出す



「注射」

① -1、① -2 左腕に右手 3 指（親指、人差し指、中指）で注射を打つ仕草をする



「行きましょう」

①人差し指で自分の胸元あたりを指差す
②下から弧を描くように前へ出す



10月 市内保育園で上演 人形劇で人権を考える

10月4日から28日にかけて市内6保育園で小松人権擁護委員協議会能美部会12人による人権人形劇が上演されました。

劇は動物たちが主役で、人権について子どもたちにわかりやすく伝わるような内容です。初日の宮竹保育園では、擁護委員の方が「よく知らないのに、嫌ったり避けたりするのはよくないこと。お友達と仲良く遊びましょう」と呼び掛けると、園児たちは「はい！」と元気いっぱい返事しました。



人形劇では素直に謝ることの大切さも伝えられました。

9月10月 まちむら交流イベント 里山へ行こう！

9月29日、こくぞう里山公園でまちむら交流イベント「里山へいこう！」が開催されました。竹工作など自然の素材を使ったクラフト体験や丸太でベンチ作りが行われ、来場者は里山の空気を満喫していました。

また、10月13日は金剛寺町で開催され、わらで巨大オブジェが作られたほか、地元食材を使った料理が販売され好評を博しました。

10月20日には仏大寺町で開催され、人形劇やお炭会によるたたら製鉄を楽しむことができました。



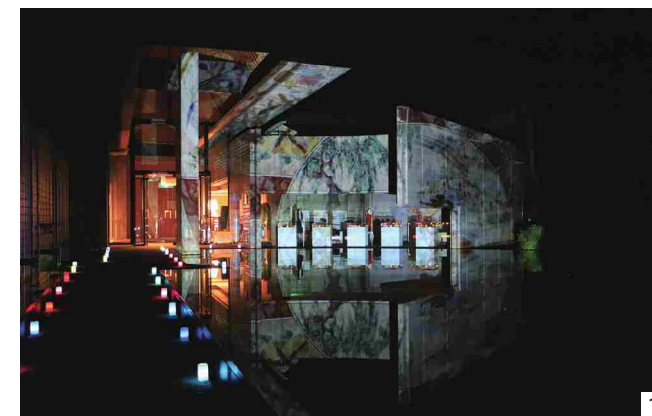
子どもたちが夢中になった「森のおはなし会」（こくぞう里山公園会場）

9月10月 九谷を楽しむ秋！ 陶芸村でさまざまなイベントを開催

9月21・22日、九谷焼資料館前の駐車場で九谷焼と食のコラボイベント「九谷よこちょ」が開催されました。夕方からは浅蔵五十吉美術館と九谷焼資料館では普段とは異なる雰囲気の中で九谷焼鑑賞ができる特別イベント「KUTANI ナイトミュージアム」が開催されました。また、浅蔵五十吉美術館ではウルトラアートによるプロジェクションマッピングが行われ、フォトジェニックな空間が演出されました。

また、九谷陶芸村内では同日程で「九谷陶芸村まつり～秋の茶碗まつり～」が開催され、掘り出し物や逸品を買い求める来場者やステージイベントを楽しむ観客でにぎわいました。

①水盤に映像が反射する様子が神秘的なプロジェクションマッピング ②展示販売された九谷焼のアクセサリ「Wear KUTANI」 ③石川・福井から集結した飲食店の屋台が並ぶ会場 ④開催日を例年から変更した九谷陶芸村まつり



10/6 ようこそ動物園へ！ かわいい動物たちがお出迎え

今年開園20周年を迎えたいしかわ動物園。市は、その記念すべき年をさらに盛り上げようと、動物園前の市道照明灯に動物の顔や柄の装飾を施したほか、正面ゲート前には動物たちと記念撮影できるフォトスポットを設置し、10月6日、大釜屋保育園の園児らとともにお披露目式典を開きました。

照明灯にはトラやユキヒョウなど定番かつ動物園で人気の高い5種類の動物の装飾が施され、フォトスポットには動物園で特徴のある13種類の動物が描かれた撮影用看板と、実際に触れたり座ったりできるコビトカバとカピバラのモニュメントが設置されています。

まるで動物たちが来園者を「ようこそ！」とお出迎えしているかのようなわくわく感を高め、楽しくにぎやかな空間ができました。たくさんの方のお越しをお待ちしております。



10/5 10/6 生きる知恵（サバイバル力）を 学ぶ「わくわく防災キャンプ」

長滝町で第2回「能美市わくわく防災キャンプ」を1泊2日の日程で開催しました。キャンプは、石川県で大きな直下型地震が発生し、自宅や指定避難所も危険な状態のため、広場に避難したという状況設定のもと行いました。避難所生活で発生しうる事象の活動プログラムが展開され、電気なし、ガスなし、水道なしの状況で参加者はかまど作りや火起こし、サバイバル飯作りなどに挑戦しました。

避難所生活で発生しうる問題に対する解決策を考えるプログラムとしては、ロープワークや応急処置法、非常用ランタン、牛乳パックでつくるホイッスル作り、そして、避難所では運動不足になることが想定されることから朝ヨガを実施しました。その他にも、災害教訓語り部の上野優子さんによる被災地支援の体験談、また慰問体験として、シンガーソングライターnonchampさんから歌のプレゼントがありました。

①能美市版テント村の様子 ②自分で結んだロープでブルーシートを持ち上げてみよう ③みんなでヨガをやってみよう ④参加者の皆さん日常生活では、味わうことのできない不自由さを楽しく過ごし、生きる知恵（サバイバル力）を学びました。



わたしたちの町

File 8 岩本町



10月の池坊北陸三県連合花展
に出品した山下さんの作品

岩本町の公民館で月2回、生け花教室を開いています。思い起こせば、小さい頃から野花を摘んできて家の周りに植えていました。生け花の稽古には20歳前から通っていました。幼少期の体験が私の生け花の原点で、好きな事だからずっと続けてこられたのだと思います。先日出展した花展の作品でも家の近くにある草木を生けました。お花は一輪あるだけで季節の移ろいを感じたり、変化を楽しんだり、ほっとした気持ちになるのがいいところだと思います。岩本町の教室は40年近く続けています。生け花と聞くと、一見難しそうなイメージがあるかもしれませんが、教室は上達を目標にする

いうよりも、談笑を楽しみながら和やかに行われています。ちょっとしたコミュニケーションの場になっていいなと思います。教室で生けた作品は各々持ち帰り、家族で過ごす居間やお客さまをお迎えする玄関など思い思いの場所に飾ってくれています。

迎えるといえば、岩本町には岩根宮という由緒ある神社があるの



公民館で開催している生け花教室の様子。「今日のお花素敵ね」「その取り合わせいいね」といった言葉をきっかけにして会話が生まれています。



町でお花の先生・神社の清掃をする

やました す み こ
山下 寿美子 さん

で、県内外から参拝客が訪れます。私は今年、神社のお世話をする係りに就きましたので、お客さまをお迎えするためにも小まめに掃除しています。クモの巣をとったり雑草をむしったり大変ですが、新しい元号になった年に神社のお世話をさせてもらうのは幸せなことだと思います。同様に、町の入り口でもある天狗橋の石碑周りの草むしりも年に数回しています。

いつも思うことは、人のため地域のために出来ることをしたいということです。体が動く限り、少しでも何かお手伝いができればいいなと思います。

File 7 大浜町



平成22年に植樹された根上中学校の学校林は、生徒たちの協力もあり、約9年経った今も順調に成長しています。

根上地区の海岸沿いには、先人たちが長い年月をかけて育ててきた松の木が立ち並ぶ松林があります。この松林は防風林として町を守ってくれていたのですが、松くい虫の被害によって多くの松の木は枯れてしまいました。私は先人から受け継がれてきた松林を守りたいという思いから、根上森林連合会の一員として松林の再生と保全に取り組んできました。



枯れ落ちた松の枝葉は、清掃活動の時に一か所に集めます。集めた枝葉はたい肥として活用され、赤井にんじんなどの農作物の養分になっています。

枯れてしまった松林の再生活動には連合会が中心となって取り組んできました。枯れた松の木の処分からはじまり、その後も、新しい松の苗を植える場所の整地や植えた苗の管理などの作業を行ってきました。

海岸沿いの松林は範囲が広いので、日頃の松林の保全活動には地域全体で取り組んでいます。定期的に地元住民や企業、団体など多くの方々に協力していただき、枯れ落ちた松の枝葉集めや雑草むしりを行っています。毎回多くの方々に参加していただいております。おかげさまで松林は徐々にきれいに保たれてきました。

平成22年に「能美の松原再生プ



松林の保全活動をする

うえむら しん じ ろ
上村 眞吾 さん

ロジェクト」の一環で、根上中学校の生徒たちとともに大浜町にクロマツの苗を植えました。苗を植えた区画は、根上中学校の学校林として管理し、連合会の会員の指導のもと、現在でも生徒たちが清掃活動を行ってくれています。

私自身、元気なうちは松林の保全活動は今後も続けていきたいです。また、地域の子どもたちが松林の大切さを学ぶことができる機会も作っていきたいです。そして将来的には、1人でも多くの子どもたちにこの活動を受け継いでもらいたいと思っています。



相談

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
弁護士無料法律相談 (1回30分で4人まで) 要予約	ふれあいプラザ 問/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	6日(水)・19日(火)	13:30～15:30
行政書士無料相談 要予約	ふれあいプラザ 問/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	21日(木)	13:30～15:30
心配ごと相談	ふれあいプラザ 辰口福祉会館 根上窓口センター 問/社会福祉協議会 (☎ 58-6200)	5日(火) 15日(金) 25日(月)	13:30～15:30
こころの相談 (精神科医 要予約)	健康福祉センター「サンテ」 問/我が事丸ごと推進課 (☎ 58-2234)	11日(月)	9:30～11:30
高齢者のこころの相談 (精神科医 要予約)	健康福祉センター「サンテ」 問/我が事丸ごと推進課 (☎ 58-2234)	14日(木)	14:30～17:00
消費者生活相談	問/消費生活センター(市役所本庁舎) (☎ 58-2248)	毎週(月)～(金)	10:00～17:00



国際交流

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
日本語教室 対象／市内に在住・在勤の 外国人	根上学習センター	9・16・30日(土)	10：00～12：00
	岩内コミュニティセンター 託児利用料 300 円／回	5・12・19・26日(火)	10：00～11：30
	JAIST 学生寄宿舎	5・12・19・26日(火)	15：10～16：40
	寺井地区公民館	6・13・20・27日(水)	19：30～21：00
国際交流サロン テーマ：国際ビデオ電話で交流	能美市国際交流協会事務所(寺井地区公民館 1 階) 参加費：100 円(当日集金) ＊未就学児はご遠慮ください。	30日(土)	15：00～17：00
世界のともだちサロン	能美市国際交流協会事務所(寺井地区公民館 1 階) ★外国人と日本人が楽しく交流できるサロンです。 申込みは不要で、どなたでも自由に参加できます。	毎週水曜日	10：00～12：00

市内の犯罪・交通事故など発生状況

～安全で安心な街をつくりましょう～

	2019年9月	2019年累計	累計の前年比
住宅等の侵入盗	3件	14件	5件
非侵入盗	6件	55件	5件
交通人身事故	1件	48件	-9件
交通事故死者	0人	1人	±0人
交通事故負傷者	1人	54人	-11人
火災発生	1件	8件	+3件
救急出動	145件	1321件	+63件

「マイナンバーカード」を「企業等」で まとめて申請することができます！

能美市では、市内企業等に出向き、マイナンバーカードの申請を一括で受付します。詳しくは市民窓口課までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

毎月掲載されているマイナンバーカード受け取りの休日窓口のご案内は、14ページをご覧ください。

ご寄附 ご厚志ありがとうございます

(9月11日～10月10日受付分、寄附受付日順)
故人 谷口 齊 様 ご遺族
西原物産株式会社 様 (野々市市)
石川県土地家屋調査士会 様 (金沢市)

ふるさと納税 ご厚志ありがとうございます

9月受付分(公表希望者のみ記載)
小林 大悟 様 (愛知県) 井上 玄 様 (東京都)
岡田 尚 様 (東京都)
4月分～9月分 累計 291件 8,875,000円

今月の口座振替

●11月25日(月) 口座振替

上下水道料(9月使用分)、後期高齢者医療保険料(第8期)
※上下水道料は、残高不足などで振替できなかった場合、翌月の10日(振替日が休日の場合は翌営業日)に再振替を行います。

●12月2日(月) 口座振替

介護保険料(第8期)、国民健康保険税(第8期)



11月の子育てカレンダー

市内各施設で、未就園児とその保護者を対象に施設で催しや相談会を行っています。お気軽にご参加ください。



行事名	対象・備考	場所	実施日	時間
親子のつどい“にこにこ”	未就園児親子		11日(月)・25日(月)	10:00～11:00
赤ちゃんひろば	未就園児親子(1歳まで)	子育て支援センター 問/子育て支援センター (☎ 58-8200、☎ 58-8500)	8日(金) 26日(火)	13:30～14:30 10:00～11:00
2歳児の会	平成28年4月2日～平成29年4月1日 生まれのお子さん(未就園児)と保護者		27日(水)	10:00～11:00
わくわくひろば 『おはなしの家』	未就園児親子(1歳から、能美市在住)		13日(水)	10:00～11:00
のびのびキッズ	未就園児	寺井中央児童館	1・8・15・22・ 29日(金)	10:30～11:30
		根上中央児童館	8・15・22・29日(金)	
		辰口中央児童館	1・8・15・29日(金)	
親子サロン	問/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	岩内コミュニティセンター	5・12・19・26日(火)	9:30～13:30
		西二口公民館 (コミュニティセンター)	6・13・20・27日(水)	
		粟生コミュニティセンター	7・14・21・28日(木)	
		粟生コミュニティセンター 問/福祉課 (☎ 58-2230、☎ 58-2294)	23日(土) (毎週第4土曜日)	
まるにこ親子のひろば	12歳未満で障がいのあるお子さんと保護者 (市内在住者)			10:00～14:00
すくすく相談	持ち物/母子健康手帳 ※25日はカウンセラーの相談あり(要予約)		11日(月)・25日(月)	受付 10:00～10:30
おっぱいの相談日	妊婦～産後3か月頃の産婦 持ち物/母子健康手帳、タオル2～3枚	能美市健康福祉センター 「サンテ」 問/健康推進課 (☎ 58-2235、☎ 58-6897)	27日(水)	受付 10:00～11:00
マタニティクラス ①妊娠中からだ ②赤ちゃんママの食生活 ③出産・子育ては夫婦で乗りこえよう	①②妊婦 ③夫婦(定員15組) 持ち物/母子健康手帳、②のみエプロン ※開催日の5日前までに申し込みください。 予約人数が少ない場合は中止することがあります。ご了承ください。		①21日(木)	10:00～12:00
			②16日(土)	10:00～13:00
			③28日(木)	18:30～20:30

能美市ではマタニティクラスを実施しています。妊娠中の体と赤ちゃんの健康を考え、夫婦でマタニティライフを楽しみましょう。

①妊娠中からだ

助産師が妊婦健診の見方のポイントをお伝えします。

②赤ちゃんママのための食生活(調理実習・試食があります。)
貧血予防、塩分制限、体重管理など、食事のできることを考えましょう。

③出産・子育ては夫婦で乗りこえよう

妊婦体験でママの大変さを実感し、沐浴実習や育児体験で産後の子育ての自信をつけましょう。



子育て支援センター催し

育児講座『音楽リズム講座』

音楽に合わせて楽しく身体を動かしましょう。

日時: 11月14日(木) 10:00～11:30

場所: 子育て支援センター

対象: 1歳6か月からの未就園のお子さんと保護者

講師: 吉田 茂樹 氏

定員: 30組(能美市在住) 託児: 5人(能美市在住)

申込受付: 11月1日(金) 9:00～

申し込み・問い合わせ: 子育て支援センター

(☎ 58-8200、☎ 58-8500)

能美市役所1階 子育て支援課前の キッズコーナーがリニューアル！



元気な子どもたちをイメージしたオレンジ色のウレタンマットを新しく入れ替えました。
お子様連れの際は、ぜひご利用ください。



日時 令和元年 11月8日(金) 19:00～

場所 能美市辰口福祉会館 交流ホール
石川県能美市辰口町510

入場無料 事前申し込み不要



講師 藤山浩先生

(一般社団法人 持続可能な地域社会研究所 所長)

1999年 鳥取県佐田市生まれ
一橋大学経済学部卒業(修士「マネジメント」)
鳥取県中山間地域研究センターを経て2017年より現職
総務省地域力創出アドバイザー、国土交通省国土政策局(住
み続けられる国土専門委員会)地・国・民委員多岐
専門は、中山間地域論、地域人口分析、地域マネジメント、地
域経済、地域型産業
著書に「田舎回帰1%戦略」(環境型経済をつくる「地域人口
ビジョンをつくる」(慶文館) など【お問い合わせ】 能美市役所 企画振興部地域振興課 里山イノベーション推進
電話 0761-58-2212

里山イノベーション 地域づくり講演会

持続可能な地域社会のつくり方
～みんなで『小さな拠点』を～

日時 11月8日(金) 19時～

場所 辰口福祉会館 交流ホール

能美市でも、地域によっては人口減少や少子高齢化により、コミュニテ
ィの運営に悩む声が聞こえてきます。この講演会で、将来も「住み慣れたまち」で暮らし続けるためのヒント
を見つけ地域の皆さんで考えるきっかけを掴んでください。

●講師：一般社団法人 持続可能な地域社会研究所 所長 藤山浩 氏

●入場無料・申し込み不要

●問い合わせ 地域振興課 (☎ 58-2212)

女性の就職・再就職を応援します！
タイムマネジメントセミナー

日時 11月27日(水) 10時～正午

場所 寺井地区公民館 202会議室

自分の時間の使い方の傾向を知り、理想的な時
間の使い方をするためのヒントを見つけにきま
せんか。キッズコーナーもあります。

- 講師 岡田早代子氏 (キャリアコンサルタント)
- 申込期限 11月22日(金)
- 問い合わせ 地域振興課 (☎ 58-2212)



第4回九谷めり絵コンテスト展

期間 11月9日(土) 10時～
12月25日(水) 17時

場所 九谷焼資料館ロビーギャラリー

応募された作品の中には色鉛筆・絵の具・マジックなどの
他、パソコンで彩色した作品もあり、882点の応募があり
ました。応募されためり絵作品は、10月23日(水)に行われた審査
会にて賞付けがされており、審査結果の公表も含め、全作
品を上記の期間・場所で展示します。また、11月9日(土)には受賞者を招き、同館ロビーで表
彰式を行います。

●問い合わせ 観光交流課 (☎ 58-2211)

初代武腰泰山作「太湖石に牡丹文鉢」
を素材にした九谷めり絵コンテスト
の応募作品を一堂に展示。

九谷焼資料館催し

九谷焼伝統工芸士会作品展

●会期 ～12月1日(日)まで

経産省所管の伝統工芸士で構成する団体「日
本伝統工芸士会」に所属する九谷焼作家の作
品37点を展示。

没後85年

近代九谷の名工「笠間竹雪」絵画展

●会期 ～令和2年1月13日(月・祝)まで

九谷庄三の孫弟子にあたり、日本画を本格的に学んで一家をなした近
代九谷の名工笠間竹雪が描いた掛軸を中心に陶磁作品も展示。
竹雪の外孫にあたる市内在住の廣田豊春氏が竹雪没後85年を機に、市
へ寄贈した大花生「色絵孔雀図花生」をあわせて展示。

◇常設企画展「紺青の間」「朱赤の間」「黄色の間」はあわせてご覧になれます。

●入館料 一般430円・高校生以下無料(浅蔵五十吉美術館と共通券です)

●問い合わせ 九谷焼資料館 (☎ 58-6100)